

令和4年度

一般教養  
教職に関する問題

[注] 答えはすべて①～⑤の中から一つ選び、マークシートに記入しなさい。

この試験問題は持ち帰ることができます。

なお、本問題で利用した著作物は、著作権法第36条により、試験の目的上必要と認められる限度において複製したものです。同目的以外の利用はできません。

(長野県教育委員会)

受験 番号						氏 名	
----------	--	--	--	--	--	--------	--

(一般 1)

【第1問】 下線部で誤った漢字が用いられているものはいくつありますか。

- ア 合理化を測る。
- イ 時間を計る。
- ウ 水深を謀る。
- エ 目方を図る。
- オ 審議会に諮る。

[ ① 1つ    ② 2つ    ③ 3つ    ④ 4つ    ⑤ 5つ ]

【第2問】 正しい組み合わせはいくつありますか。

- ア 月日は百代の過客にして、行きかふ年も又旅人也。 \_\_\_\_\_ 『与謝蕪村』
- イ 道がつづら折りになって、いよいよ天城峠に近づいたと思う頃、雨脚が杉の密林を白く染めながら、すさまじい早さで麓から私を追って来た。 \_\_\_\_\_ 『三島由紀夫』
- ウ ある日の暮れ方のことである。一人の下人が、羅生門の下で雨やみを待っていた。 \_\_\_\_\_ 『芥川龍之介』
- エ まだあげ初めし前髪の 林檎のもとに見えしとき 前にさしたる花櫛の 花ある君と思ひけり — 『島崎藤村』
- オ メロスは激怒した。必ず、かの邪智暴虐の王を除かなければならぬと決意した。 \_\_\_\_\_ 『夏目漱石』

[ ① 1つ    ② 2つ    ③ 3つ    ④ 4つ    ⑤ 5つ ]

【第3問】 a～eの著書の内容として正しい組み合わせを選びなさい。

a 『ツアラトウストラはこう語った』（『ツアラトウストラかく語りき』）	b 『功利主義（論）』	
c 『実践理性批判』	d 『立正安国論』	e 『老子』

- ア 満足した豚であるよりも不満足な人間である方がよく、満足した愚か者であるよりも不満足なソクラテスの方がよい。
- イ 何度もくりかえし長い時間をかけて考えれば考えるほど、いつも新たな、いよいよ強い感嘆と畏敬とで心のみたすものが、二つある。わたしの上なる星空と、わたしの内なる道徳法則とである。
- ウ わたしはあなたがたに超人を教える。人間とは乗り超えられるべきあるものである。あなたがたは、人間を乗り超えるために、何をしたか。
- エ 上善は水の若し。水は善く万物を利して而も争わず。
- オ 汝、早く信仰の寸心を改めて、速やかに実乗の一善に帰せよ。然れば即ち三界は皆仏国なり、仏国其れ衰へんや。十方は悉く宝土なり、宝土何ぞ壞れんや。

[ ① a－ア    b－イ    c－ウ    d－エ    e－オ  
② a－ウ    b－ア    c－イ    d－オ    e－エ  
③ a－オ    b－ア    c－イ    d－ウ    e－エ  
④ a－ア    b－エ    c－ウ    d－イ    e－オ  
⑤ a－ウ    b－イ    c－ア    d－オ    e－エ ]

〔第4問〕 人物と著書の正しい組み合わせはいくつありますか。

- ア 中江藤樹 ————— 『翁問答』
- イ 本居宣長 ————— 『西洋紀聞』
- ウ 高野長英 ————— 『戊戌夢物語』
- エ 中江兆民 ————— 『三酔人経綸問答』
- オ 福沢諭吉 ————— 『学問のすゝめ』

[ ① 1つ      ② 2つ      ③ 3つ      ④ 4つ      ⑤ 5つ ]

〔第5問〕 正しいものの組み合わせを選びなさい。

- ア フランスのモンテスキューは、主著『リパイヤサン』のなかで社会契約説を主張した。
- イ 現在の日本において、国会は、両院（衆議院・参議院）それぞれの総議員の3分の2以上の賛成で、憲法改正を発議する権限を持つ。
- ウ 日本では、1997年に持株会社が禁止され、持株会社によって関連企業を支配することがみられなくなった。
- エ 1973年の石油危機以降、原油価格が高騰し、好況とデフレーションが同時進行するスタグフレーションが常態化した。
- オ 世界保健機関（WHO）は、国際連合の専門機関の一つである。

[ ① アとオ      ② イとエ      ③ イとオ      ④ ウとエ      ⑤ アとウ ]

〔第6問〕 正しいものはいくつありますか。

- ア 962年、オットー1世は、教皇から帝冠を受け、西ローマ帝国が成立した。
- イ 室町時代、足利義満によって、宋との間に朱印船貿易が始められた。
- ウ 1854年、日本はアメリカと日米和親条約を結び、下田・新潟の2港を開いた。
- エ 政商と呼ばれた三井は、薩摩藩出身の岩崎弥太郎により、海運業の成長を足掛かりとして成長した。
- オ 1945年2月、アメリカ・イギリス・ソ連の3か国首脳が、ヤルタで会談を行った。

[ ① 1つ      ② 2つ      ③ 3つ      ④ 4つ      ⑤ 5つ ]

〔第7問〕 ある店では、先月はお茶とジュースがあわせて400本売れた。今月は先月に比べて、お茶は80%、ジュースは90%しか売れなかったため、売れた本数は345本であった。先月売れたお茶とジュースの本数をそれぞれ求め、正しいものを選びなさい。

- |   |                   |                   |                   |
|---|-------------------|-------------------|-------------------|
| { | ① お茶100本、ジュース300本 | ② お茶150本、ジュース250本 | ③ お茶200本、ジュース200本 |
|   | ④ お茶250本、ジュース150本 | ⑤ お茶300本、ジュース100本 |                   |

〔第8問〕 男子2人と女子3人が一列に並ぶとき、男子2人が両端に来る並び方は何通りあるか。正しいものを選びなさい。

[ ① 6通り      ② 8通り      ③ 10通り      ④ 12通り      ⑤ 14通り ]

(一般 3)

【第9問】 半径9 cmの円で、中心Oからの距離が7 cmである弦ABの長さを求め、正しいものを選びなさい。

- [ ①  $4\sqrt{2}$  cm    ②  $4\sqrt{6}$  cm    ③  $8\sqrt{2}$  cm    ④  $8\sqrt{3}$  cm    ⑤  $8\sqrt{6}$  cm ]

【第10問】 関数 $y = ax^2$ について、 $x$ の値が3から5まで増加するときの変化の割合が、関数 $y = 2x + 3$ の変化の割合と等しいとき $a$ の値を求め、正しいものを選びなさい。

- [ ①  $\frac{1}{4}$     ②  $\frac{1}{2}$     ③ 2    ④ 3    ⑤  $\frac{3}{5}$  ]

【第11問】 正しいものはいくつありますか。

- ア 導線を通る電流の向きは、電子の移動の向きとは逆になる。
- イ 移動する物体の質量が2倍、速度が1/2倍になると、この物体がもつ運動エネルギーの大きさは変わらない。
- ウ 飽和水蒸気量が $12.8 \text{ g/m}^3$ の空気  $1 \text{ m}^3$ 中に $9.6 \text{ g}$ の水蒸気が含まれているとき、この空気の湿度は75%である。
- エ 振動数が440Hzの音を出すおんさは、1.5秒間に660回振動する。
- オ 水中に物体全部が沈んでいるとき、物体にはたらく浮力の大きさは水深に比例する。

- [ ① 1つ    ② 2つ    ③ 3つ    ④ 4つ    ⑤ 5つ ]

【第12問】 次の文の( )に入る語句、化学式の組み合わせとして最も適切なものを選びなさい。

メタノールは(ア)の液体で、化学式は(イ)で表される。メタノールが完全燃焼すると、(ウ)と水が生じる。銅線を加熱して得た酸化銅(Ⅱ)を熱いうちにメタノールの蒸気に触れさせると、(エ)が還元されて(オ)になる。

- |   |   |    |   |                                 |   |       |   |        |   |          |
|---|---|----|---|---------------------------------|---|-------|---|--------|---|----------|
| ① | ア | 有色 | イ | $\text{C}_2\text{H}_5\text{OH}$ | ウ | メタン   | エ | 酸化銅(Ⅱ) | オ | 銅        |
| ② | ア | 無色 | イ | $\text{C}_2\text{H}_5\text{OH}$ | ウ | メタン   | エ | メタノール  | オ | ホルムアルデヒド |
| ③ | ア | 無色 | イ | $\text{CH}_3\text{OH}$          | ウ | 二酸化炭素 | エ | 酸化銅(Ⅱ) | オ | 銅        |
| ④ | ア | 有色 | イ | $\text{CH}_3\text{OH}$          | ウ | 二酸化炭素 | エ | メタノール  | オ | ホルムアルデヒド |
| ⑤ | ア | 無色 | イ | $\text{C}_2\text{H}_5\text{OH}$ | ウ | 二酸化炭素 | エ | 酸化銅(Ⅱ) | オ | 銅        |

【第13問】 正しいものはいくつありますか。

- ア 肝臓では、尿素を分解しアンモニアをつくる。
- イ 地震の震度は、7段階で表される。
- ウ 太陽と地球の平均距離を1光年といい、約1.5億kmに相当する。
- エ バイオームは、植生に基づいて分類され、その違いは年平均気温と年降水量の違いに対応する。
- オ 利根川 進(1939～)は、多様な抗原に対して、それぞれに適合する多様な抗体ができる仕組みを明らかにした功績により、1987年にノーベル生理学・医学賞を受賞した。

- [ ① 1つ    ② 2つ    ③ 3つ    ④ 4つ    ⑤ 5つ ]

【第14問】 正しいものの組み合わせを選びなさい。

- ア 三葉虫の化石は、古生代を代表する示準化石である。
- イ 生物の遺骸が堆積、固結してできた岩石のうち、SiO<sub>2</sub>を主成分とするものを石灰岩という。
- ウ 顕微鏡の観察倍率を100倍から200倍にすると、視野の面積は4分の1になる。
- エ ヒトの血液の成分の一つである血しょうは、栄養分と老廃物を運搬する。
- オ 小惑星探査機はやぶさ2が訪れた小惑星リュウグウは、木星と土星の間にある小惑星帯にある。

[ ① ア イ ウ    ② ア ウ エ    ③ ア エ オ    ④ イ ウ オ    ⑤ イ エ オ ]

【第15問】 正しいものはいくつありますか。

- ア 張られた膜を振動させることによって音を鳴らす楽器の総称である「膜鳴楽器」には、ティンパニ、シンバル、コンガなどがある。
- イ ピアノ曲をはじめ、歌曲、童謡、合唱曲などに数々の作品を残した中田喜直の曲には、「夏の思い出」「ちいさい秋みつけた」「からたちの花」などがある。
- ウ 人形浄瑠璃「国性（国姓）爺合戦」の作者は、近松門左衛門である。
- エ ベートーヴェン（1770-1827）の作品には、「ピアノ・ソナタ第8番 ハ短調 悲愴」がある。
- オ 音を半音または全音変化させる記号を「変化記号」といい、 $\sharp$ 、 $f$ 、 $\natural$ 、 $b$ などがある。

[ ① 1つ    ② 2つ    ③ 3つ    ④ 4つ    ⑤ 5つ ]

【第16問】 正しいものはいくつありますか。

- ア 光の3原色、レッド、グリーン、ブルーを混ぜると明るさが増し、無色透明（白）に近づく。これを「減法混色」という。
- イ 16世紀に最高潮に達したイタリアのルネサンスの美術では、「モナ・リザ」を描いたレオナルド・ダ・ヴィンチや、「落ち穂（落穂）拾い」を描いたジャン＝フランソワ・ミレーなどを輩出した。
- ウ 宮家の別荘として造営された「桂離宮」（京都市西京区）の建物は、室町時代の建築である。
- エ 版画は、印刷する方法から分けると、凸版画、凹版画、平版画、孔版画の4つに分類することができる。このうち、銅版画は凸版画である。
- オ 浮世絵「富嶽（富嶽）三十六景」の作者は、葛飾北斎である。

[ ① 1つ    ② 2つ    ③ 3つ    ④ 4つ    ⑤ 5つ ]

〔第17問〕 下のア～オのうち、次の文章の内容として適切なものはいくつありますか。

(Kate Elwood 「Takes and Mistakes」)

- ア The writer had no idea about the wasabi and scallions.
- イ The writer knew the way to eat zaru-soba.
- ウ The writer was aware that the dark brown liquid in the little cup was dipping sauce.
- エ The writer could order zaru-soba because the menu had photographs.
- オ The writer had a stomachache and was sorry.

[ ① 1つ    ② 2つ    ③ 3つ    ④ 4つ    ⑤ 5つ ]

〔第18問〕 (    ) に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを選びなさい。

(1) Sam (    ) be living in London now; he moved to Tokyo two months ago.

- ア ought to    イ would    ウ can    エ cannot

(2) Those shirts are a little too big. Please show me some smaller (    ).

- ア ones    イ other    ウ others    エ another

(3) I can't finish this tea. It's (    ) for me to drink.

- ア hot    イ much too hot    ウ too much hot    エ very hot

(4) The sky (    ) up to a sunset evening when I went home.

- ア cleared    イ had cleared    ウ had been clearing    エ would be clearing

(5) You should write down her phone number (    ) you forget it.

- ア so far as    イ so long as    ウ in case    エ in the case

- |   |   |
|---|---|
| { | ① (1) エ    (2) ア    (3) ア    (4) イ    (5) イ |
|   | ② (1) ウ    (2) イ    (3) ウ    (4) ウ    (5) ア |
|   | ③ (1) イ    (2) ウ    (3) イ    (4) エ    (5) ウ |
|   | ④ (1) ア    (2) エ    (3) エ    (4) ア    (5) エ |
|   | ⑤ (1) エ    (2) ア    (3) イ    (4) イ    (5) ウ |

【第19問】 次は日本国憲法の条文の一部である。( )に入る正しい言葉の組み合わせを選びなさい。

第二十二條 何人も、公共の福祉に反しない限り、居住、(ア)及び(イ)を有する。

何人も、外国に移住し、又は国籍を(ウ)する自由を侵されない。

第二十五條 すべて国民は、健康で(エ)な(オ)の生活を営む権利を有する。

- |   |      |           |      |       |        |
|---|------|-----------|------|-------|--------|
| ① | ア 相続 | イ 職業選択の自由 | ウ 取得 | エ 文化的 | オ 最低限度 |
| ② | ア 移転 | イ 職業選択の自由 | ウ 離脱 | エ 文化的 | オ 最低限度 |
| ③ | ア 相続 | イ 進路選択の自由 | ウ 取得 | エ 文化的 | オ 最低限度 |
| ④ | ア 移転 | イ 職業選択の自由 | ウ 離脱 | エ 社会的 | オ 最低程度 |
| ⑤ | ア 移転 | イ 進路選択の自由 | ウ 離脱 | エ 社会的 | オ 最低程度 |

【第20問】 次のア～オの中で日本国憲法の条文(一部抜粋)として正しいものはいくつありますか。

ア 第十九條 思想及び表現の自由は、これを侵してはならない。

イ 第二十三條 学問の自由は、これを保障する。

ウ 第二十七條 すべて国民は、勤労の権利を有し、義務を負ふ。

エ 第四十一條 国会は、国権の最高機関であつて、国の唯一の立法機関である。

オ 第四十五條 衆議院議員の任期は、五年とする。但し、衆議院解散の場合には、その期間満了前に終了する。

- [ ① 1つ    ② 2つ    ③ 3つ    ④ 4つ    ⑤ 5つ ]

【第21問】 次は「教育基本法」第五條である。( )に入る正しい言葉の組み合わせを選びなさい。

第五條 国民は、その保護する子に、別に法律で定めるところにより、普通教育を受けさせる義務を負う。

2 義務教育として行われる普通教育は、各個人の有する能力を伸ばしつつ社会において(ア)に生きる基礎を培い、また、国家及び社会の(イ)として必要とされる基本的な(ウ)を養うことを目的として行われるものとする。

3 国及び地方公共団体は、義務教育の(エ)を保障し、その(オ)を確保するため、適切な役割分担及び相互の協力の下、その実施に責任を負う。

4 国又は地方公共団体の設置する学校における義務教育については、授業料を徴収しない。

- |   |       |       |      |      |      |
|---|-------|-------|------|------|------|
| ① | ア 主体的 | イ 構成員 | ウ 資質 | エ 水準 | オ 機会 |
| ② | ア 自立的 | イ 形成者 | ウ 資質 | エ 機会 | オ 水準 |
| ③ | ア 主体的 | イ 構成員 | ウ 学力 | エ 水準 | オ 機会 |
| ④ | ア 自立的 | イ 構成員 | ウ 学力 | エ 機会 | オ 水準 |
| ⑤ | ア 主体的 | イ 形成者 | ウ 資質 | エ 水準 | オ 機会 |

【第22問】 次は「学校教育法」第四十三条である。( )に入る正しい言葉の組み合わせを選びなさい。

第四十三条 小学校は、当該小学校に関する(ア)その他の関係者の(イ)を深めるとともに、これらの者との(ウ)及び協力の推進に資するため、当該小学校の教育活動その他の(エ)の状況に関する情報を積極的に(オ)するものとする。

- |   |             |      |      |        |      |
|---|-------------|------|------|--------|------|
| ① | ア 職員及び保護者   | イ 信頼 | ウ 支援 | エ 学校評価 | オ 公開 |
| ② | ア 職員及び保護者   | イ 理解 | ウ 連携 | エ 学校運営 | オ 提供 |
| ③ | ア 職員及び地域住民  | イ 信頼 | ウ 支援 | エ 学校運営 | オ 公開 |
| ④ | ア 保護者及び地域住民 | イ 理解 | ウ 連携 | エ 学校運営 | オ 提供 |
| ⑤ | ア 保護者及び地域住民 | イ 信頼 | ウ 支援 | エ 学校評価 | オ 公開 |

【第23問】 ( )内に示す法令の条文として、正しいものはいくつありますか。

ア 教員公務員は、教育に関する他の職を兼ね、又は教育に関する他の事業若しくは事務に従事することが本務の遂行に支障がないと所属する学校の校長において認める場合には、給与を受け、又は受けなくて、その職を兼ね、又はその事業若しくは事務に従事することができる。(教育公務員特例法)

イ 職員は、その職務を遂行するに当って、法令、条例、地方公共団体の規則及び地方公共団体の機関の定める規程に従い、且つ、上司の職務上の命令に忠実に従わなければならない。(地方公務員法)

ウ 職員は、その職の責任を問われ、又は職員の職全体の不名誉となるような行為をしてはならない。(地方公務員法)

エ 教育公務員は、その職責を遂行するために、絶えず研究と修養に努めなければならない。(教育公務員特例法)

オ 職員は、法律又は条例に特別の定がある場合を除く外、その勤務時間及び職務上の注意力のすべてをその職責遂行のために用い、当該地方公共団体がなすべき責を有する職務にのみ従事しなければならない。(地方公務員法)

- [ ① 1つ    ② 2つ    ③ 3つ    ④ 4つ    ⑤ 5つ ]

【第24問】 次は、「小学校学習指導要領」(平成29年3月)「第6章 特別活動」の「第2 各活動・学校行事の目標及び内容」の児童会活動の目標である。( )に入る正しい言葉の組み合わせを選びなさい。

(ア)の児童同士で協力し、(イ)の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、計画を立て(ウ)し、協力して運営することに自主的、(エ)に取り組むことを通して、第1の目標に掲げる(オ)を育成することを旨とする。

- |   |       |        |         |       |         |
|---|-------|--------|---------|-------|---------|
| ① | ア 異年齢 | イ 学校生活 | ウ 役割を分担 | エ 実践的 | オ 資質・能力 |
| ② | ア 異年齢 | イ 児童会  | ウ 共有    | エ 積極的 | オ 生きる力  |
| ③ | ア 全学年 | イ 児童会  | ウ 役割を分担 | エ 積極的 | オ 資質・能力 |
| ④ | ア 全学年 | イ 学校生活 | ウ 共有    | エ 積極的 | オ 生きる力  |
| ⑤ | ア 異年齢 | イ 学校生活 | ウ 共有    | エ 実践的 | オ 資質・能力 |

【第25問】 次は、中央教育審議会の答申「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して ～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）」（令和3年1月26日）の一部である。（ ）に入る正しい言葉の組み合わせを選びなさい。

（略）なお、ICTはこれからの学校教育に必要不可欠なものであり、基盤的な（ア）として最大限活用していく必要があるが、その活用自体が（イ）でないことに留意が必要である。  
AI技術が高度に発達する（ウ）時代にこそ、教師による（エ）や子供同士による学び合い、地域社会での多様な（オ）の重要性がより一層高まっていくものであり、教師には、ICTも活用しながら、協働的な学びを実現し、多様な他者と共に問題の発見や解決に挑む資質・能力を育成することが求められる。（略）

- |   |       |        |              |        |          |
|---|-------|--------|--------------|--------|----------|
| ① | ア ツール | イ つける力 | ウ IoT        | エ 一斉指導 | オ 課題解決学習 |
| ② | ア スキル | イ 目的   | ウ DX         | エ 一斉指導 | オ 体験活動   |
| ③ | ア ツール | イ 目的   | ウ Society5.0 | エ 対面指導 | オ 体験活動   |
| ④ | ア スキル | イ つける力 | ウ DX         | エ 対面指導 | オ 課題解決学習 |
| ⑤ | ア ツール | イ つける力 | ウ Society5.0 | エ 対面指導 | オ 課題解決学習 |

【第26問】 次は「中学校学習指導要領」（平成29年3月）「第3章 特別な教科 道徳」の「第1 目標」である。（ ）に入る正しい言葉の組み合わせを選びなさい。

第1章総則の第1の2に示す道徳教育の目標に基づき、（ア）生きるための基盤となる道徳性を養うため、（イ）についての理解を基に、（ウ）、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを（エ）学習を通して、道徳的な判断力、（オ）、実践意欲と態度を育てる。

- |   |         |          |           |       |       |
|---|---------|----------|-----------|-------|-------|
| ① | ア よりよく  | イ 道徳的諸価値 | ウ 自己を見つめ  | エ 深める | オ 心情  |
| ② | ア よりよく  | イ 道徳的実践  | ウ 自己にといかけ | エ 広げる | オ 思考力 |
| ③ | ア よりよく  | イ 道徳的実践  | ウ 自己を見つめ  | エ 広げる | オ 心情  |
| ④ | ア 社会の中で | イ 道徳的実践  | ウ 自己にといかけ | エ 深める | オ 思考力 |
| ⑤ | ア 社会の中で | イ 道徳的諸価値 | ウ 自己を見つめ  | エ 広げる | オ 心情  |

【第27問】 次は、「小学校学習指導要領（平成29年3月）」の「第1章 総則」の「第1 小学校教育の基本と教育課程の役割」の一部である。（ ）に入る正しい言葉の組み合わせを選びなさい。

(3) 学校における体育・健康に関する指導を、児童の（ア）を考慮して、学校の（イ）を通じて適切に行うことにより、健康で安全な生活と（ウ）を目指した教育の充実に努めること。特に、学校における食育の推進並びに（エ）に関する指導、（オ）に関する指導及び心身の健康の保持増進に関する指導については、体育科、家庭科及び特別活動の時間はもとより、各教科、道徳科、外国語活動及び総合的な学習の時間などにおいてもそれぞれの特質に応じて適切に行うよう努めること。（略）

- |   |         |          |                 |         |      |
|---|---------|----------|-----------------|---------|------|
| ① | ア 健康の状態 | イ 教育活動全体 | ウ 豊かなスポーツライフの実現 | エ 体力の向上 | オ 性  |
| ② | ア 発達の段階 | イ 年間計画   | ウ 豊かなスポーツライフの実現 | エ 余暇利用  | オ 安全 |
| ③ | ア 発達の段階 | イ 年間計画   | ウ 最善を尽くす態度の育成   | エ 体力の向上 | オ 性  |
| ④ | ア 健康の状態 | イ 教育活動全体 | ウ 最善を尽くす態度の育成   | エ 余暇利用  | オ 性  |
| ⑤ | ア 発達の段階 | イ 教育活動全体 | ウ 豊かなスポーツライフの実現 | エ 体力の向上 | オ 安全 |

【第28問】 次は、「小学校学習指導要領（平成29年3月）」の「第1章 総則」の「第4 児童の発達の支援」の一部である。（ ）に入る正しい言葉の組み合わせを選びなさい。

(略)

2 特別な配慮を必要とする児童への指導

(1) 障害のある児童などへの指導

ア 障害のある児童などについては、特別支援学校等の（ a ）を活用しつつ、個々の児童の障害の状態等に応じた指導内容や指導方法の工夫を（ b ）に行うものとする。

イ 特別支援学級において実施する（ c ）教育課程については、次のとおり編成するものとする。

(7) 障害による学習上又は生活上の困難を克服し自立を図るため、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領第7章に示す（ d ）を取り入れること。

(4) 児童の障害の（ e ）や学級の実態等を考慮の上、各教科の目標や内容を下学年の教科の目標や内容に替えたり、各教科を、知的障害者である児童に対する教育を行う特別支援学校の各教科に替えたりするなどして、実態に応じた教育課程を編成すること。

(略)

- |   |          |            |       |        |      |
|---|----------|------------|-------|--------|------|
| ① | a 専門性    | b 計画的かつ継続的 | c 特別の | d 個別学習 | e 程度 |
| ② | a 助言又は援助 | b 組織的かつ計画的 | c 特別の | d 自立活動 | e 程度 |
| ③ | a 助言又は援助 | b 計画的かつ継続的 | c 特別の | d 自立活動 | e 特性 |
| ④ | a 専門性    | b 組織的かつ計画的 | c 個別の | d 個別学習 | e 特性 |
| ⑤ | a 助言又は援助 | b 組織的かつ計画的 | c 個別の | d 個別学習 | e 特性 |